Docker で Laravel を使うための導入手順(windows)

はじめに

- ・事前に DockerToolBox をインストール
- ・Docker Quickstart Terminal の使用を進める(現在の git のブランチが常に表示されるため)
- ・Terminal 上で今いるフォルダより下のフォルダを探す際は ls コマンドが便利
- ・git add.などを行った後、git commit する前に git status を行うと add したファイルを確認できる。

Docker 導入手順

- 1. git clone https://github.com/motokuraken/docker_env (C 直下で)
- 2. docker-compose.yml の volumes(12 行目)を変更、(server から前を変更) この場合は、/c/docker_env/server:/var/www/html/public (使用中のパソコンに絶対パスを合わせる)
- 3. Oracle VM VirtualBox に行き、default の設定を行う
 - (1)設定から共有フォルダを選び、共有フォルダを追加
 - ・フォルダのパスを選ぶ(今回は C 直下の docker_env)
 - ・フォルダ名の先頭に c/を付ける(今回の場合は c/docker_env)
 - ・自動マウント、および永続化には必ずチェックを入れる
 - (2)共有フォルダの設定が終わったら、一度 VirtualBox を閉じる(電源オフ) (ここを忘れると、Laravel のインストールができなくなる)
- 4. コマンドで server に移動し、git clone https://github.com/motokuraken/laravel_env.git
 - →docker_env の server 下に laravel_env ができていれば OK できてなければ、git clone のし直し
- 5. 任意ではあるが、laravel env を laravel にリネーム(したほうがいいかも)

- 6. ターミナルで docker-compose up -d を入力
 - ・3の前に行ってもよい
 - ・うまくいった場合は、

Creating docker_db ... done

Creating docker_web ... done

Creating docker_phpmyadmin ... done

のように表示される。

このように表示されていた場合、無事にコンテナが起動している。

・docker-compose ps でコンテナの起動状況を確認できる

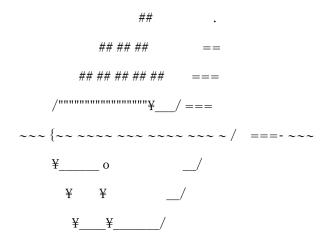
(うまくいっていれば Up、エラーだと Exit が表示される)

- 7. docker-compose exec web bash で web コンテナ内に移動
 - →root@c55b2c63c592:/var/www/html/public#が表示される
- 8. cd で laravel env(リネームした場合はそのフォルダ名)に移動
 - →ここで、No such file or directory が出た場合は、
 - ①docker-compose.yml の 12 行目の volums の絶対パスが間違っている(3 で設定したやつ)
 - ②Oracle VM VirtualBox の共有フォルダの設定ができていない
 - ③共有フォルダを設定した後に一度「電源オフ」をしていない

以上3つのどれかが原因である。(再起動は忘れがち)

- 9. 移動したら、ターミナルで composer update を入力(時間がかかります)
 - →composer update を行うことで Laravel が使えるようになる。
- 10. exit を入力して web bash から脱出し、docker-compose build で image 作成
- 11. 再度、docker-compose up -d を実行
 - →6 同様、web、db、phpmyadmin の 3 つとも done になれば OK (docker-compose ps で確認してみるのもよい)

- 12. ブラウザに行き、自分の IP アドレスの後ろに「:70」を付けて URL を入力
 - →おなじみの Laravel の画面が出れば OK
 - ·例:111.111.91.100()
 - · Docker Quickstart Terminal を使っている場合、



起動したときに出る↑のクジラの下の行の IP の後の数字が自分の IP docker is configured to use the default machine with IP ここが自分の IP

- 13. 同じく自分の IP アドレスの後に「:7070」を付けて URL を入力
 - →phpmyadmin が表示されれば OK
- 14. 「自分の IP アドレス:70/test」と URL を入力
 - →画面に「test」と表示されれば画面遷移の問題は OK
- 15. phpmyadmin に docker という名前で DB を作成
- 16. docker-compose exec web bash で web bash に入り、php artisan migrate 実行
 - →migration が上手くいった場合、DB との連携は OK
 - ・DB 設定の方法

config/database.php

51 行目 'database' => env('DB_DATABASE', 'docker')←docker 部分を DB 名に.env

12 行目 DB_DATABASE=docker docker 部分を DB 名に